済生会横浜市南部病院広報誌【ご自由にお持ちください】

なんぶメール

Nanbu - Mail

vol.9
2015.5
Early Summer

南部病院と地域のふれあいマガジン

特集2 4ページ

誌上市民公開講座 めまいあれこれ

～めまいの対処法と予防法～

特集1 2ページ

済生会のご紹介 済生会をご存知ですか

～なでしこプラン～

横浜寿地区で無料健康診断を実施

南部病院の理念

私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します
私たちは、患者さんの人格、意志を尊重します
私たちは、地域の要望に対応した医療・保健・福祉サービスの充実を図ります
私たちは、互いに信頼し、感謝する心で働きます

南部病院の基本方針

良質な地域医療、救急医療による地域への貢献
他の医療機関との密接な連携と、患者さん中心の医療の実践
医療・保健・福祉サービスの総合的な提供
地域医療関係者及び職員の相互研鑽

良質な地域医療・救急医療による地域への貢献を目指しています
社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市南部病院

特集 1

済生会をご存知ですか。

「済生会」についてご紹介します。

創立以来の理念「施薬救療による済生」

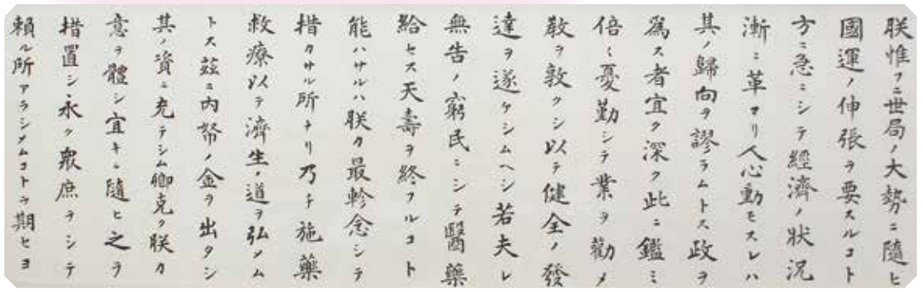
済生会は明治天皇の「済生勅語」に基づき明治四十四年設立されました。社会に増大した困窮者に無償で医療を行い、それによって命（いのち）を済（すく）おうというのです。各地に診療所を設け、貧困世帯に無料の特別診察券を配布して受診をうながしたほか、巡回診療班を編成して困窮者の多い地区を回り診察・保健指導を行いました。

第二次大戦後、済生会は財団法人から社会福祉法人に改組して再スタートを切りました。天皇のお志を忘れないため、「社会福祉法人恩賜財団済生会」を現在も正式名称としています。

済生会第一号病院　神奈川県病院（大正初期）

社会貢献は創立の原点

済生会は、
地域の医療・保健・福祉を
担っています。



朕惟フニ世局ノ大勢ニ隨ヒ
國運ノ伸張ヲ要スルコト
方ニ急ニシテ經濟ノ狀況
漸ニ革マリ人心動モスレハ
其ノ歸向ヲ謬ラムトス政ヲ
爲ス者宜ク深ク此ニ鑑ミ
倍〻憂勤シテ業ヲ勸メ
敬ヲ敦クシ以テ健全ノ發
達ヲ遂ケシムヘシ若夫レ
無告ノ窮民ニシテ醫藥
給セス夭壽ヲ終フルコト
能ハサルハ朕カ最軫念シテ
措カサル所ナリ乃チ施藥
救療以テ濟生ノ道ヲ弘メ
トス茲ニ内帑ノ金ヲ出タシ
其ノ資ニ充テシム卿克ク朕カ
意ヲ體シ宜キニ隨ヒ之ヲ
措置シ永ク衆庶ヲシテ
賴ル所アラシムヘシトヲ期セヨ

済生勅語

日本最大の社会福祉法人として

現在、第六代総裁に秋篠宮殿下を推戴し、会長は豊田章一郎、理事長は炭谷茂が務めています。

公的医療機関として指定されており、東京に本部を置き、全国四十都道府県で一〇〇の病院・診療所、三七二の福祉施設等（平成二十五年度）を運営し、約五万六千人が働く日本最大の社会福祉法人です。平成二十五年度は、生活困窮者二〇五万人を含め延べ二五三四万人が本会を利用されました。

地域の方々の目線に立って、皆さまに最適な医療・保健・福祉を総合的に提供することが、われわれの最大の使命だと考えています。

明治天皇

秋篠宮殿下

済生会の紋章

なでしこの花の紋章

露にふす　末野の小草　いかにぞと
あさ夕かかる　わがこころかな

生活に困窮し、
社会の片隅で病んで伏している人は
いないだろうか、
いつも気にかかって仕方ない

済生会の紋章は、初代総裁の伏見宮貞愛親王が明治四十五年、本会事業の精神を野の撫子に託して歌にお詠みになりました。その御心を、いつの世にも忘れないようにと、撫子の花に露をあしらった紋章にして大正元年から用いています。

（シリーズ済生会の力「命の最終ライン」より）

明治	◆44年2月11日	明治天皇「済生勅語」を発し、お手元金150万円ご下賜
	◆44年5月30日	済生会の設立許可（創立記念日）
	◆44年8月21日	初代総裁に伏見宮貞愛親王殿下
	◆44年9月9日	医務主管に北里柴三郎
大正	◆1年10月24日	紋章として「なでしこ」を制定
	◆2年9月1日	済生会第1号の神奈川県病院開設
	◆12年4月2日	第2代総裁に閑院宮載仁親王殿下
	◆12年9月1日	関東大震災　臨時に巡回看護班編成
昭和	◆20年8月21日	第3代総裁に高松宮宣仁親王殿下
	◆26年8月22日	医療法による公的医療機関に指定
	◆27年5月22日	社会福祉法人として認可
	◆37年10月7日	巡回診療船「済生丸」進水式
	◆62年4月21日	第4代総裁に高松宮宣仁親王妃喜久子殿下
平成	◆6年9月7日	第12代会長に豊田章一郎
	◆12年4月3日	第5代総裁に三笠宮家の寛仁親王殿下
	◆22年12月10日	本会の10年間の活動目標であるマスタープラン「第四次基本問題委員会報告」
	◆23年5月30日	創立100周年記念式典 天皇皇后両陛下ご臨席
	◆25年4月1日	第6代総裁に秋篠宮殿下

創立以来の理念「施薬救療」による生活困窮者を救済する事業「なでしこプラン」の一環として行った無料健康診断をご紹介します。

神奈川県済生会と静岡県済生会が協働して横浜寿地区で無料健康診断を行いました！

2月20日（金）午前10時15分から2時間、寿町総合労働福祉会館前広場で「横浜寿地区無料健康診断」が行われました。

横浜寿地区は、横浜市中区寿町周辺の街を含めた250m四方（面積0.06㎢）の狭い地域で、大阪のあいりん地区、東京の山谷地区とともに日本の三大寄せ場とされています。

横浜スタジアムから見るとJR根岸線を挟んだ反対側にあり、日雇労働者の簡易宿泊所が100軒以上立ち並び、約6,600人が宿泊しています。最近は住民の高齢化が急速に進み、生活保護受給者が地区住民の約80%を占めています。

今回の無料健康診断は、済生会創設の原点である『施薬救療』の使命を果たすとともに、生活困窮者の救済を目的とする「なでしこプラン」の一環として初めて行われたものです。神奈川県済生会は静岡県済生会と協働して計画し、財団法人寿町勤労者福祉協会と支援団体「寿炊き出しの会」の協力を得て、53人が受診しました。

神奈川県済生会の5病院（横浜市東部、神奈川県、横浜市南部、若草、平塚）の職員（医師、看護師、検査技師、事務員、医療ソーシャルワーカー）が運営を担当。静岡県済生会からは放射線技師、医療ソーシャルワーカーがレントゲン検診車で参加し、総勢26人で実施しました。

当日の検診（視力・聴力と採血・血圧、採尿、胸部X線、診察）は、順番待ちになる所もありましたが空いている検査に誘導することで、スムーズに検診が行われました。

これまで横浜市による検診では、今回のような総合的な検査は行われず、横浜市や寿町勤労者福祉協会等の関係者から感謝の言葉をいただきました。

これを機に、平成27年度も引き続きこの事業を実施していく予定です。

特集 2

めまいあれこれ

～めまいの対処法と予防法～

誌上
市民公開講座
耳鼻咽喉科主任部長
小形 章

港南台ひの特別支援学校ホールで開催された市民公開講座の講演内容を抜粋してご紹介します。今回は日常よく聞かれる「めまい」について、小形耳鼻咽喉科主任部長が「対処法と予防法」を解説します。

●めまいとは？

「めまい」はよく聞く言葉ですが**めまいという言葉が指す症状は様々です。**目の回る感じ、ふらふらする感じ、立ちくらみ、目の前が暗くなる感じ、気が遠くなる感じ、フワフワする感じ（浮遊感）など様々です。

めまいは、からだのバランスを保つ機能に障害が起こると生じます。原因から分けると耳から生じるめまいと脳から生じるめまいに分けることができます。

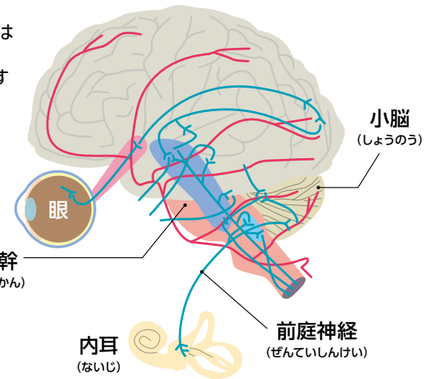
めまいの頻度は高齢者に多く、国民全体で一般医にかかる患者さんの5～10％、神経内科と耳鼻科にかかる患者さんの10～20％になります。厚生労働省の国民生活基礎調査によると、めまいを訴える人の数は約240万人にのぼっています。

平衡感覚

平衡感覚に関係する脳の解剖

●脳の構造

特に小脳や脳幹はからだの平衡を保つ働きをします



●めまいを起こす病気 ～耳が原因の場合～

耳が原因の病気には良性発作性頭位めまい症、メニエール病、前庭神経炎、突発性難聴などがあります。

良性発作性頭位めまい症は起き上がる、横になるなど頭の変換に伴い回転性めまいを生じる病気です。発作は頭を動かした5～10秒後に始まって、数分以内で治まります。難聴、耳鳴などの症状はありません。原因は内耳にある耳石の影響と考えられています。

治療は、自然回復が期待できるものですが、対症療法としてめまい止めや吐き気止めの薬を用いることがあります。また理学療法（Epley法など）やめまい体操も行われます。

メニエール病は内耳のむくみ（内リンパ水腫）が原因と言われる病気で、めまい、一側性感音難聴、耳鳴が三症状といわれます。この三症状を繰り返す、脳症状（ろれつが回らない、意識障害、四肢まひ、頭痛など）がないことがあげられます。

治療には利尿剤、ステロイド、食事療法（減塩食）があります。性格が関係し、几帳面、生真面目な性格の人がかかりやすいと言われています。

前庭神経炎は突然生ずる回転性めまいで、難聴、耳鳴りがない病気です。検査所見としては急性期には水平回旋性眼振、温度眼振検査（カロリックテスト）で反応低下を示します。病因としては感冒症状が先行する事があるためウィルス感染が疑われています。

突発性難聴は突然片側の耳が聞こえにくくなる病気で、原因は内耳循環障害又はウィルス感染が疑われますがはっきりした原因は不明です。症状はめまいを伴うことがあり、メニエール病とは鑑別が難しいことがあります。

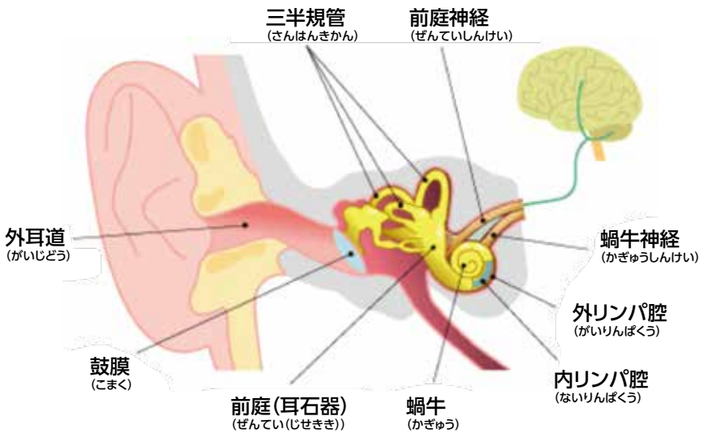
●めまいを起こす病気 ～脳が原因の場合～

脳が原因のものとしては脳卒中（脳梗塞、脳出血）、脳腫瘍、椎骨脳底動脈循環不全症、てんかんがあります。

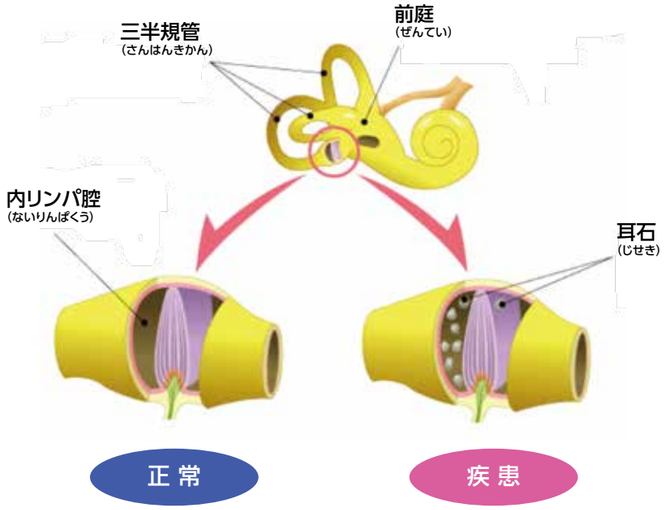
脳卒中によるめまいの特徴をまとめると、**めまいが安静にしていても治まらない、激しい頭痛がある、意識障害がある、四肢、顔面の動きが悪くなる、顔や体にしびれがある、ろれつが回らないなどの症状**があります。そのようなときには救急車を呼んでください。

（次ページに続く）

耳の構造



耳 石



●めまいを起こす病気
～高齢者の場合～

起立性低血圧、椎骨脳底動脈循環不全症、脳卒中、熱中症

●めまいの対処法

めまい全般にいえることは、めまいが起きたらまず安静、落ち着くこと。30分程度安静にしてめまいが軽くなるか、ほかに症状がないか、意識はしっかりしているか、頭痛はないか、手足は動くか、ことばはきちんと話せるかを確認し、めまいが軽くなったらゆっくり動くようにします。もう一度めまいが出るなら再度安静にし、30分以上安静にしていてもめまいが軽くならないようであれば医療機関を受診してください。

●まとめ

めまいはよくみられる病気で、めまい、嘔気だけならば必要以上に怖がる病気ではありません。めまいに伴って激しい頭痛、意識障害、ろれつが回らないなどの症状があった時には脳卒中が疑われますので医療機関で診察を受けてください。

めまいは生活習慣と関係する場合があります。日ごろから有酸素運動（散歩など）、睡眠を十分にとるなど健康に留意してめまいのない楽しい日々をお過ごしください。

めまいの予防

★ 有酸素運動 ★

★ 頭の回転刺激 ★

★ リハビリ、ラジオ体操 ★

★ 睡眠を十分にとる ★
寝すぎもよくありません

★ ストレスを避ける ★
のんびり行きましょう

★ 減塩食 ★

★ 寝転がってテレビを見ない ★

専門看護師・認定看護師の紹介

医療や看護の高度化に伴い、より専門的で質の高い知識や技術をもった看護スペシャリストが必要とされている時代のニーズに合わせて、日本看護協会が開始したのが専門看護師・認定看護師制度です。どちらも看護ケアの質の向上と医療福祉、看護の発展に貢献する重要な資格で、専門看護師（Certified Nurse Specialist）は実践能力とともに、倫理調整や研究・教育的な役割が求められ、認定看護師（Certified Nurse）は実践家としての役割を果たすことが期待されています。

当院では、12人の専門看護師、認定看護師が活躍しています。今回はその中から小児看護専門看護師、緩和ケア認定看護師を紹介します。

小児看護専門看護師　細田 三奈

すべての子どもは様々な成長・発達の段階にあり、症状や苦痛を言葉でうまく伝えることができない子どもがいます。そのため、子どもが発している様々なサインをつかみ取り、「子どもと家族にとってよりよいことは何か」を常に考えながら、日々子どもと家族に向き合っています。子どもの成長を目の当たりにできることは小児看護の魅力です。入院中であっても子どもの成長・発達を促せるように、子どもの持っている力を発揮できるようなかかわりを大切にしています。

緩和ケア認定看護師　山﨑 幸子

緩和ケアとは、以前は“終末期の患者さんに実践される看護”と考えられていました。しかし、現在は、“生命を脅かす疾患の早期の段階から生じる様々な苦痛を緩和するためのケア”と考えられ、疾患のどのような段階においても苦痛を緩和することが大切と考えられています。患者さんやご家族の感じている苦痛に気づきできる限り緩和できるように、また疾患が進行した状態においても、最期までその人らしく生きていくことを支援できるように日々看護を行っています。

資格取得には…

日本の保健師、助産師、看護師のいずれかの免許を取得しており免許取得後、実務研修が通算５年以上、そのうち３年以上はそれぞれの看護分野の臨床経験を積んでいることが条件となっています。また、看護レベルを保持するため、5年ごとに資格更新審査を受けています。

新所属長のご紹介

神経内科医長　岡本 光生

平成 27年 4月から神経内科医長として着任しました、岡本光生です。横浜市立大学医学部を卒業後、横浜労災病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜南共済病院、国立病院機構横浜医療センターで診療にかかわってきました。また東京大学大学院医学系研究科認知・言語神経科学分野で高次脳機能の基礎研究に取り組んでいました。

神経内科は脳卒中や髄膜炎、てんかんのような急性期疾患から認知症、パーキンソン病などの神経変性疾患、頭痛やめまい、しびれのような一般的な症状まで幅広く対応します。

地域中核病院の神経内科として、急性期疾患には迅速かつ的確に対応して後遺症を最小限にとどめられるように、神経変性疾患には地域の先生方と連携しながら患者さんとその御家族がよりよく過ごせるように、一般的な症状には専門的な判断で適切な医療をお勧めできるように、診療していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【神経内科　担当医師】

医長／岡本 光生　医員／植松 絵里、橋口 俊太、小島 麻里

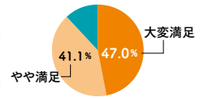
平成26年度

“患者満足度”調査

皆様のご協力により、外来では昨年10月28日、病棟では昨年10月から通年に変更し「患者さんアンケート」を実施しました。このたび、その結果がまとまりましたのでご報告いたします。

外来

満足度総合評価 合計 88.1%



【調査日】平成26年10月28日(火)
【回収率】69.5%(配布数…730枚、回収数…507枚)

満足度が高い項目ベスト5（大変満足・やや満足を合算）

1. 看護職員の言葉遣い・態度 …… 91.1%
2. 医師の言葉遣い・態度 …… 90.9%
3. 医師の説明の分かりやすさ …… 88.3%
4. 会計の待ち時間 …… 85.2%
5. 看護職員への質問や相談のしやすさ …… 84.0%

不満度の高い項目ベスト5（不満・やや不満を合算）

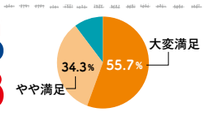
1. 診察までの待ち時間 …… 21.7%
2. トイレの使いやすさ …… 7.7%
3. トイレの清潔さ …… 5.1%
4. 院内の案内表示の分かりやすさ …… 4.8%
5. 院内の温度 …… 3.5%

◆「トイレの使いやすさ」「清潔さ」について不満足度は高いですが過去3年間で徐々に改善しており、ウォシュレット化や便座クリーナーの設置、清掃回数を増やしていることによるものと考えられます。「きれいに保って欲しい」等の意見もあるため引き続き努力してまいりたいと思います。

◆「診察までの待ち時間」に関しては不満足度が高い状況が続いております。医師は、少しでも長く患者さんのお話を聞きたいという思いもありますが、改善できるよう努力してまいります。

入院

満足度総合評価 合計 90.0%



【調査日】平成26年10月1日(水)～通年
(10月1日～11月30日分集計結果)

満足度が高い項目ベスト5（大変満足・やや満足を合算）

1. 医師の態度・対応 …… 93.4%
2. 医師の言葉遣い・説明の分かりやすさ …… 92.2%
3. 看護職員の態度・対応 …… 91.3%
4. 看護職員の言葉遣い・説明の分かりやすさ …… 90.5%
5. 検査担当者の態度・対応 …… 88.6%

不満度の高い項目ベスト5（不満・やや不満を合算）

1. 食事の味・内容・工夫 …… 9.9%
2. 食事の温度 …… 9.4%
3. 院内の空調・温度 …… 9.2%
4. トイレの清潔さ・使いやすさ …… 6.5%
5. 退院後の不安や悩みについての十分な相談 …… 3.2%

◆不満足度の高い項目は食事に関するものですが過去3年間に比べ10ポイント以上改善しており、栄養部の努力を評価していただいたものと思っております。引き続き満足いただけるよう努力してまいります。

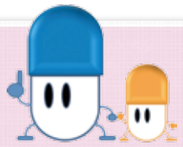
◆「接遇・態度」が良かったと答えた方が125名いらっしゃる一方、60名の方が改善すべきと答えられています。今後も継続して職員一人ひとりの意識向上に努め、退院後の不安や悩みについて相談のしやすい環境にしてまいりたいと思います。

◆「院内の空調・温度」「トイレの使いやすさ」等のご意見に対しては、構造上改善が難しいものや、建物・設備の老朽化によりやむを得ないものもありますが、療養生活を少しでも快適に過ごして頂けるよう改善に努めてまいります。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。 CS・ES向上委員会

生活に役立つ まめ知識

子どもによる医薬品の誤飲事故に注意！



子どもによる大人用の医薬品の誤飲が多く発生しています。子どもが医薬品を誤飲すると入院等の重い中毒症状を呈する場合もあります。今回は、「家庭での医薬品の保管のポイント」と「誤飲してしまった際の主な相談機関」について紹介します。

★家庭での医薬品の保管3つのポイント★

1. 子どもの手の届かない、見えない所に保管しましょう
2. 保管する場合には、鍵のかかる場所に置く、取り出しにくい容器に入れるなど、複数の対策を講じましょう。
3. 服用後はそのまま放置せず、元の安全な場所に片付けましょう

★誤飲してしまった際の主な相談機関★

【公益財団法人日本中毒情報センター 中毒110番・電話サービス(通話料は相談者負担)】
大阪中毒110番(365日24時間対応) ☎072-727-2499
つくば中毒110番(365日9～21時対応) ☎029-852-9999

【小児救急電話相談】
休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、小児科医師や看護師のアドバイスを受けることができます。
＃8000番をプッシュすると、お住まいの都道府県の相談窓口に自動転送されます。(通話料は相談者負担)

子どもの急な病気で困ったら、まず電話！ 小児救急電話相談 #8000

(薬剤師 平間 盛吾)

注目の第7の栄養素「ファイトケミカル」とは

ポリフェノール、アントシアニン、イソフラボンなどの言葉を聞いたことがあると思います。健康や美容に役立とされているこれらの成分が「ファイトケミカル」と一括りにされる栄養素です。栄養素には炭水化物、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラルの5大栄養素があります。最近は、食物繊維は「第6の栄養素」、ファイトケミカルは「第7の栄養素」に位置づけられ、注目されています。ギリシャ語の植物を意味するファイト(phyto)と、英語のケミカル(chemical)＝化学物質を組み合わせた造語です。動くことができない植物は、太陽の紫外線や外虫などから自らを守るために、色、香り、苦味を持った物質を作り出してきました。これがファイトケミカルで、主に植物の色素や香り成分、アクなどに含まれており、様々な野菜や果物から約1000種類以上発見されています。ファイトケミカルには強い抗酸化作用があり、アンチエイジング、がんなど多くの病気の予防に役立つと考えられています。1日に野菜を350g、果物200gを食べることが推奨されています。トマトにも色々な色があります。カラフルに食べれば、それだけ多くの種類のファイトケミカルを取ることが可能になります。

(管理栄養士 志波 郁子)

南部病院トピックス①

Topics

小児科病棟に「NICU（新生児集中治療室）」を整備
～より高度な新生児治療が始まります～

当院では平成17年（2005年）4月に横浜市小児救急拠点病院の指定を受け、24時間365日小児二次救急医療を提供してまいりました。また、昨年4月には横浜市の3医療圏に各1か所の産科拠点病院の一つとして指定を受けました。

さらに小児科・産科医療の診療機能を充実させるため、昨年8月から小児病棟にNICUの整備工事を進め、今年の2月に6人まで受け入れられるNICUが完成しました。

NICUでは最新の高度医療機器を導入し、専属のスタッフも配置され、早産児や低出生体重児（2500g未満）、先天性の病気を持った重症新生児に対して、呼吸や循環機能の管理といった専門治療を24時間体制で提供します。

当院ではNICUの整備により、今後も同じフロアにある産科と小児科が連携して、より質の高い周産期医療を提供してまいります。

新生児・未熟児用保育器（バッテリー搭載で移動可能）と人工呼吸器

東京ディズニーリゾート®・アンバサダーが
ミッキーマウス、ミニーマウスと一緒に小児病棟を訪れました

3月24日（火）小児病棟に入院している子どもたちのところへ東京ディズニーリゾート®・アンバサダーがミッキーマウス、ミニーマウスと一緒に来院しました。

東京ディズニーリゾートが病気療養などの事情から東京ディズニーリゾートに来園できない人達の元へディズニーの楽しい夢を届けるという福祉活動の一環として行っているもので、当院の30周年に合わせてお願いしたところ人気が高く、2年越しの実現となりました。

約20,000人のキャストの中から選ばれた東京ディズニーリゾート®・アンバサダーの今枝李衣奈さんに呼びかけられて登場したミッキーマウス、ミニーマウスは患者さんの前でダンスを踊ったり、お友達の“しるし”としてミッキーマウスの形をしたグリーディングカードを渡したりして小児病棟の子どもたちと楽しい時間過ごしました。その後、無菌室に入院している子どもたちの病室やNICUにも訪問し、一人ひとりと触れ合い写真撮影をしました。子どもたちは突然の出来事に驚きながらも満面の笑顔を見せ、「ミッキーマウスに会えるなんて思わなかった！びっくり！うれしかった！」などと楽しそうに話してくれました。

地域連携医療機関のご紹介

済生会横浜市南部病院では、患者さんの健康と安心を、
地域連携登録医及び病院の医師が、一緒に見守っています。

港南区 医療法人社団 古家内科医院

呼吸器科　アレルギー科　内科

院長
ふるいえ まさし
古家 正先生

当院は、横浜に開院して約30年、地域に密着した診療を続けています。特に、呼吸器・アレルギー領域を中心とした内科の第一線の専門的な治療や禁煙外来、肺がん検診などの予防医療を行っています。
また、「せき外来」や「喘息外来」、「睡眠時無呼吸症候群外来」などの専門外来を行う他、糖尿病や高血圧、狭心症など内科・循環器科の診療も行っています。全身の不安なことはまずは何でも気軽にご相談ください。

※ホームページに詳しい症状ごとの解説を掲載しています。是非ご覧ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	／	○	○	／
14:30～18:30	○	○	○	／	○	／	／

※木曜、土曜午後、日曜、祝祭日は休診です。
※専用駐車場有

〒233-0013　横浜市港南区丸山台2-34-8　☎ 045-844-3080
URL furuie-clinic.com

港南区 黒沢クリニック

内科　消化器科（胃腸科）

院長
くろさわ ひろ の しん
黒沢 弘之進先生

当院は平成10年に港南台に開院し、今年で17年目を迎えます。
内科の疾患を中心に地域のかかりつけ医として診療を行っています。
特に、消化器疾患の患者さんには、内視鏡検査や超音波検査を行い、早期に手術などの必要性があると判断した場合は、南部病院などの連携病院へ紹介しています。
また、脳梗塞などの早期診断のため、必要時に南部病院の精密検査機器の共同利用制度を活用し、医療機関から予約を取ることにより、スムーズに受診いただいています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	／	○	○	／
15:00～18:30	○	○	○	／	○	／	／
土曜日 15:00～17:00	／	／	／	／	／	○	／

※木曜、日曜、祝祭日は休診です。

〒234-0054 横浜市港南区港南台7-42-30 サンライズ港南台201　☎045-833-9632

南部病院トピックス②

Topics

平成27年度南部病院入職式
163人の新採用者が希望新たに！

平成27年4月1日に新採用職員163人（医師50人、看護師・助産師97人、メディカルスタッフ11人、事務5人）が一堂に会し、社会福祉法人済生会横浜市南部病院の平成27年度入職式が港南台ひの特別支援学校ホールで行われました。

緊張した面持ちで式に臨んだ職員に対して、今田敏夫院長は「南部病院は地域中核病院、地域医療支援病院として地域の皆様の健康を守る役割を担ってきました。高齢化社会における医療環境は非常に厳しいものがありますが、それを乗り越えるために医師、看護師、メディカルスタッフ、事務等、各職種の皆さん一人ひとりがプロをめざし力をつけていただきたい。また、近年の自然科学、医療技術の進歩は目覚ましいものがありますが、職員はそれに乗り遅れることなく勉強してください。そのために医療人として豊かな心と感性を持って医療業務に励んでいただきたい。」とお祝いの言葉を贈りました。

祝辞を述べる今田院長

Information

イベント情報　5月・6月・7月

★南部病院市民公開講座★
大腸がんの発見から治療まで

日時 6月6日（土）午後2時～4時（開場：午後1時30分）
場所 神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）2階プラザホール

講演1 手術治療と抗がん剤治療について
講師 南部病院外科 主任部長　福島 忠男

講演2 内視鏡診断と内視鏡治療について
講師 南部病院消化器内科 副部長　所 知加子

定員 200人
申込方法 先着順、会場に直接ご来場ください
お問い合わせ 南部病院 地域医療連携室 TEL 045-832-1111（代）

入場無料

南部病院 看護フェスティバル2015 ～看護の心をみんなの心に～

日時 6月11日（木）午前11時～午後5時
場所 港南台バーズ1階ドゥ・ファッション広場
内容 ミニ講座、相談コーナー、キッズコーナー（写真撮影）、体験コーナーなど
お問い合わせ
南部病院看護部管理室
TEL
045-832-1111（代）

★南部病院開催のイベント

心肺蘇生講習会

場所 南部病院1階待合ホール正面玄関横入院受付前付近
お問い合わせ 南部病院救急診療科
TEL045-832-1111（代）
日時 5月21日（木）、6月18日（木）、7月16日（木）午前11時30分～

南部病院コンサート

場所 南部病院1階待合ホール
お問い合わせ 経営企画課広報担当
TEL 045-832-1111（代）

第144回「フラメンコ ライブ」（踊り&歌）
日時 5月16日（土）午後2時～3時
出演 スタジオセルバディージョ（小池重子と仲間たち）

フラメンコライブ

第145回「横浜さかえ男声合唱団コンサート」
日時 6月20日（土）午後2時～3時
出演 横浜さかえ男声合唱団

第146回「七夕コンサート」（合唱&演奏）

北鎌倉女子学園高等学校

日時 7月4日（土）午後2時～3時
出演 北鎌倉女子学園高等学校音楽科、保護者合唱団「きたかまま～ず」

★横浜市港南台地域ケアプラザ開催のイベント

お問い合わせ TEL 045-834-3141
場所 港南台地域ケアプラザ多目的ホール

講座:AEDと心臓マッサージの講習会

日時 5月2日（土）、6月6日（土）、7月4日（土）午前11時30分～12時30分
内容 AED操作方法と心肺蘇生技術
講師 南部病院救急診療科医師

南部病院健康教室

日時 5月2日（土）午後2時～3時30分
内容 「糖尿病を予防するためにできること」
講師 南部病院　糖尿病・内分泌内科医師
日時 7月4日（土）午後2時～3時30分
内容 「眼瞼（まぶた）の病気とその手術」
講師 南部病院　形成外科医師

歯のほのぼの相談室・特別版
～お口と全身の健康を守るために、体験しながら一緒に考えませんか?～

日時 5月30日（土）午後2時～4時
内容 災害時における口腔ケア
講師 南部病院歯科衛生士

編集後記

風薫る5月、鯉のぼりが気持ちよさそうに青空を泳ぐ姿を見ると、「こどもの日」「端午の節句」などを連想します。五月晴れの後には6月中旬には梅雨になります。今年の梅雨は長期予報によりますと平年並みの雨量で、梅雨明け後の夏は例年より暑くなりそうです。健康管理には十分気を付けていただきたいと思います。

さて、今月は済生会についてご紹介しました。「済生会をご存知ですか」をお読みいただきご理解いただけましたら幸いです。また、日常よくある「めまい」について、耳鼻咽喉科医師が解説しました。

めまい対処法を参考に健やかな日々をお過ごしください。

今年度も南部病院発の医療情報、生活に役立つ医療の豆知識等をお届けしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

なんぶメール Nanbu-Mail vol.9 2015.5 Early Summer
表紙写真／菖蒲（横須賀しょうぶ園）
【撮影】総務課　高橋良介

社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市南部病院
〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10　TEL：045-832-1111（代表）FAX：045-832-8335

【発行人】院長 今田敏夫　【編集】南部病院広報委員会　【平成27年5月発行】